

共に考え、共に学び、共に進む

創造的復興、その先へ・・・！



町長 藤木正幸

【町長インタビュー】

Q 3期目に当選されたお気持ちはいかがですか

A 無投票で3期目を任されたという責任を強く感じています。この結果はこれまでの2期8年、この町と町民皆様に誠心誠意向き合い皆様のご支援いただきながら様々な政策実施を実行してきたことを、町民皆様から評価いただいたものと思っています。

Q 2期8年を振り返って印象に残っていることを教えてください。

A 平成27年に初めて町長に就任し、行政のことを勉強していたその1年後、熊本地震という未曾有の大災害を経験しました。誰も経験したことがない生活者再建支援、復旧などの先導指揮を取りながら、私自身、葛藤の日々でした。

しかし、何よりも印象に残っているのは、人のつながりです。町民の皆様をはじめ、職員、本町を支えていただいた全国の自治体、民間団体の皆様など、多くの人々が互いに支え合ったこと

であの窮地からの復旧復興を成し遂げることができました。その経験があったからこそ、コストコなどの企業誘致、新型コロナウイルス感染症への対応も実行できたと思っています。

Q 3期目で目指したいまちづくりを教えてください。

A まちづくりは、開発だけではなく、教育子育て支援福祉、経済振興、防災など多岐に亘る複合的なものを一体的に進めなければなりません。本町のまちづくりの最上位計画である、第6期総合計画の将来像「みんながわくわくする御船町」を実現させるため、3期目で取り組む10の重要政策を掲げます。町民の皆様の安心安全を守ることはもちろん、住民サービスの向上を図りながら、町民皆様に幸せと笑顔を届けるまちづくりを進めてまいります。